

# Monthly Suzaku December 2025 No.82

## In the community : 地域で、豊かに働き、暮らすために

- 昨年に引き続いて京都市立病院から出店の要請を頂き、同病院7階で開催された家族会に参加させて頂きました。(12.3)また、上京区役所に初めて出店させて頂きました。(12.10) いずれも短時間で多くの方にご来店頂き、メンバーにとって良い経験となりました。出店に協力頂いた皆様に深謝申しあげます。
- 12月11日、本年9月8日に続きまして、株式会社朱雀分店(しゅづねぶんてん、京都市下京区)よりバナナが届きました。1959年から、毎年、児童、高齢者、障害のある市民への寄贈を続けておられ、133回目の今回は212施設に239箱のバナナを届けておられます。変わらぬご厚情に心より御礼申し上げます。
- 12月24日午後、クリスマスイヴに小グループに分かれてレクレーションを実施しました。チョコレート、マシュマロ、ソーセージ等々、具沢山のたこやきケーキに舌鼓を打ちながら、bingoゲームで盛り上がりました。法人内の職員で提供しあったプレゼントをラッピングしささやか乍ら温かい時間を過ごすことができました。



## Health : こころとからだの健康のために

- 今月も、午前と午後の2グループに分かれてSFAを実施しました。「外出と余暇」をテーマに、マッピングの手法を取り入れながら、楽しく取り組み、メンバー同士の交流を深めることができました。(12.4)

## Basic Business Manner : 安定して働くために

- 12月12日の午後、下京区にあるおはぎの名店、今西軒を新たなメンバーとともに再訪させて頂きました。4代目店主今西正藏様より、地域の方々とのつながりを大切にしてきたため、新型コロナ禍でも補助金を申請する必要がなかったこと、「受けた仕事の納期は必ず守る。睡眠を確保するなどからだのケアを心掛け、品質を維持すること。そして何より大切なのは信頼をえること」など、働くうえで大切なことを丁寧にお話頂きました。次年度の訪問もご快諾頂き、引き続きご高配を賜りたくお願い申し上げます。
- 男性メンバーが、左京区のレストランで実習させて頂き、ご支援頂いた関係者の皆様に深謝致します。(12.11~12)
- 今月の就労支援プログラムでは、まず、「みだしなみ」をテーマにSSTの手法で確認しあいました。(12.2)そして、2回に渡って、「合理的配慮」をテーマに、配慮は一方的なものではなく、建設的な対話が大切であること、「自立とは依存先を増やすことである」という熊谷晋一郎氏の主張など様々映像を交えながら、自立についても考えを深めました。(12.9,16)

